

研究会前の課題

ライオンズの「われわれは奉仕する」の伝統は、1917年にメルビン・ジョーンズによって始められました。現在、このライオンズの伝統は全世界45,000以上のクラブにいる130万人以上の男性および女性によって誇り高く受け継がれています。

ライオンズ・リーダーシップ研究会では、「われわれは奉仕する」という表題の、奉仕活動プログラムに関するセッションが行われます。そのセッションでは、私たちが取り組む価値のある奉仕活動プロジェクトの選択方法や、ライオンズ公認奉仕プログラムとして分類できるプロジェクトに関して入手可能な資料、ライオンズおよびライオンズが行っている善行について、世界にメッセージを広める為に利用すべき重要な広報手段などについて考察します。

研究会に来る前までに済ませるよう、参加者にはこのセッションに関連する3つの課題が出されます。各課題については、LCIウェブサイトwww.lionsclubs.orgの「情報資源」セクションをご覧ください：

1. 新クラブ課の出版物「ライオンズ地域社会が必要としている奉仕の調査」([mk9](#))に記載されている地域社会のニーズを調べる際のステップおよびサンプルアンケートを検討する。
2. 奉仕活動プログラムのカテゴリおよび基準を読み、「ライオンズクラブ国際協会公認奉仕プログラム」([iad223](#))というタイトルのパンフレットで、クラブおよび地区で利用できる多くの情報資源を見直す。
3. PR部の出版物「クラブPR委員長の手引き」([pr710](#))に含まれている報道資料見本のほか、「ニュースとは何か」および「PRの鍵となる道具の使い方」のセクションを読む。

手引き書をお読みになった後で、1枚の紙に、クラブあるいは地区レベルで関係したライオンズ奉仕事業について各自の報道用記事をまとめてください。その際、手引き書にある「報道用記事を書くためのガイドライン」を参考にしてください。

このセッションにおいて、他の参加者と奉仕活動プロジェクトに関する意見交換をしていただきますので、お書きになった報道用記事を研究会にお持ちください。